

KANOYA

KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS

旬な"かのや"の情報をまとめてクローズアップ

広報かのや

4

2023

April

Vol.414

名所「荒平天神」をきれいに保つために
天神町美化クラブ

都市住民のスキルを活用したプロジェクト
鹿屋ベンチャーチャレンジスクール

≧TOPIC

鹿屋市人口減少
対策ビジョンを
策定しました

特集 Special Feature

未来へ大きく羽ばたく
かのやの実現に向けて

天神町美化クラブ



観光名所をいつまでも きれいに保つために

観光客や受験生の合格祈願など、今や市内の観光名所として多くの人が訪れる荒平天神。この場所を、いつ、誰が来ても気持ち良く利用できるように清掃している団体が町内有志で集まった「天神町美化クラブ」です。同クラブの活動により美しい砂浜が保たれ、参拝客や観光客の増加に寄与しています。

天神町美化クラブは毎週金曜日に月3回のペースで1時間程度、海岸清掃をしています。現在は10人で活動しており、同クラブは今年で設立8年目。荒平天神はその風光明媚な景観に加え学問の神様「菅原道真公」を祀る神社でもあることから、年間多くの参拝客が訪れるため、その美しい景観の維持と子どもが素足で遊べる場所になるよう心掛けて清掃しています。また、本クラブでは別団体と連携を図りながら、毎日のトイレ清掃や定期的な境内の管理を行うことでこの美しい景観を保っています。今後は世代交代で次の方に引き継いでもらうことが課題ですが、いつ、誰が来ても気持ち良く参拝できるよう活動を続けていきます。

天神町美化クラブ
代表 上園 かつみ 勝己さん

天神町出身。大阪で43年勤務し、定年退職と親の介護のため帰郷した際に見た荒平天神の汚れた海岸にショックを受ける。子どもの頃に見たきれいな荒平天神が忘れられず清掃を開始し、その後同クラブを設立。



長年に渡る活動が評価され、2月15日に「令和4年度河川・海岸愛護運動の優良団体に対する知事表彰」を受賞しました。

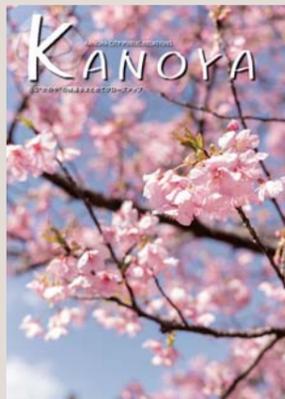
Contents 目次

- 4 **特集** Special Feature
施政方針／令和5年度予算
- 10 **Hot News**
- 12 まちのおしごと【株総合印刷】
- 14 鹿屋市人口減少対策ビジョンを策定しました
- 16 鹿屋ベンチャーチャレンジスクール
マイプロジェクト!!始動
- 18 **インフォメーション**
Information
- 22 放課後は **別** の顔／タイム トラベル
- 23 のかけ橋 「矢野 功 さん」
- 24 読者のひろば
- 25 カノヤトリセツ
- 26 **健康** らいふ
- 27 広告のひろば
- 28 プレゼント／MOVIEでかのや／映画情報

今月の表紙

まちなかに咲く河津桜

リナシティかのやに咲く河津桜は花の色が濃く大輪の花を咲かせる早咲きの桜です。江戸時代の俳人、松尾芭蕉の句「様々の事思ひ出す桜哉」に詠まれているように、桜を見ると皆さんも色々なことを思い出すのではないのでしょうか。3月下旬からは桜の代表格である染井吉野も咲き始めます。皆さんもお花見に出掛けてみませんか。



統計情報 令和5年2月1日現在 (前月比)

- ・人口 / 99,505人 (-167)
- ・世帯 / 46,247世帯 (-99)
- ・男性 / 47,723人 (-78)
- ・面積 / 448.15km²
- ・女性 / 51,782人 (-89)

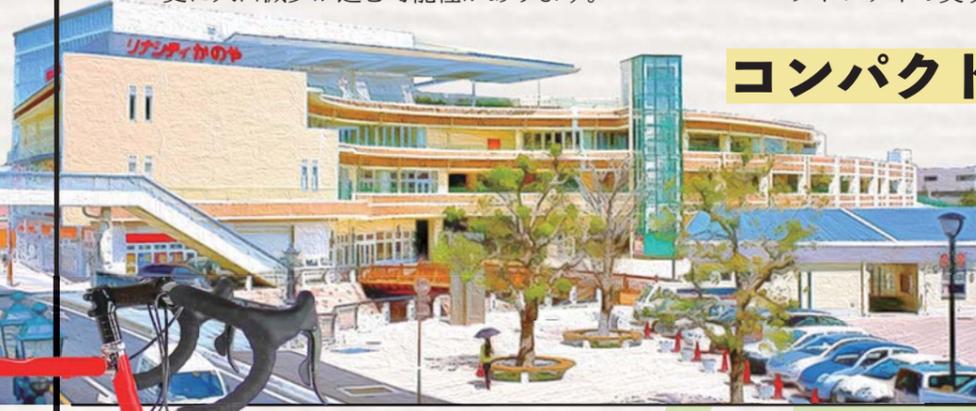
鹿屋市広報

	市ホームページ			市公式フェイスブック	
	市公式LINE			市総合アプリ「かのやライフ」	
	市政インフォメーション FMかのや (77.2MHz z) 平日 8:05 ~ & 16:05 ~				
	かのやファン倶楽部			マチイロ (広報誌閲覧アプリ)	

人口減少・少子高齢化が進む中、このまま市街地や居住地域が拡大し、人口密度が低下すると「生活の利便性の低下」や「空き地・空き家の増加」などによりまちの魅力が低下し、更に人口減少が進む可能性があります。

このため、持続可能なまちを目指して立地適正化計画に基づく居住誘導区域等への移住・定住の促進、幹線道路や公営住宅等の都市基盤整備、地域公共交通網の再編など多極ネットワーク型コンパクトシティの実現に向けて取り組んでいきます。

コンパクトシティの実現



このほか、令和5年度は「燃ゆる感動がこしま国体・かごしま大会」が開催され、本市は5種目の競技会場となっています。全国各地から訪れる選手やスタッフ、応援に來られる方々を市民総参加でもてなし、地域の魅力を全国に発信できるように準備を進めていきます。

引き続き社会経済情勢や国・県等の動向を十分に注視しながら、第2次総合計画をはじめ各種計画等を着実に推進し「もつと元気な、もつと豊かな、もつと住みやすい未来へ大きく羽ばたくまち!! かのや」の実現に向けて取り組んでまいります。

脱炭素社会・デジタル社会の実現

「ゼロカーボンシティかのや」の実現に向けて、「地球温暖化対策実行計画」の策定や再生可能エネルギーの有効活用、住宅の高断熱化等による省エネ対策の推進、持続可能な森林経営による二酸化炭素吸収源対策などに官民一体となって取り組んでいきます。

また、デジタル技術を通じて地域の課題解決を図るため、GIGA スクールの推進など様々な分野におけるデジタル基盤の整備、メタバースの利活用の検討等による都市部の関係人口の拡大、デジタル人材の育成・確保などに取り組んでまいります。



人口減少対策 ビジョンの実現

人口減少は地域の活力の低下や産業の縮小などを招く要因となります。そこで、人口減少を抑制するとともに人口減少社会においても地域の生活機能を維持

することを目的とした「鹿屋市人口減少対策ビジョン」を策定しました。

本ビジョンに基づいて、人口の社会減・自然減対策、持続可能な地域づくりなどの観点から、雇用、子育て、地域課題解決等の施策を充実・強化し、誰もが将来の夢に向かって躍動する明るいまちづくりを推進します。



農業産出額1割アップの500億円を目標に掲げ、多様な担い手の確保、高収益作物の導入、農地の集積・集約・大区画化、地域6次産業化による高付加価値化、農産物や加工品等の輸出促進などに取り組み、稼ぐ力を高めてまいります。

また、農業・農村の持つ魅力や癒し、楽しさ、さらには自然環境の保全、水源かん養など多面的な機能を多くの方々に感じていただき、本市の農業の魅力を最大限に発揮できるよう取り組みます。

第2次かのや農業・農村戦略 ビジョン等の実現



施政方針

SHISEI HOSHIN

4つの重点施策

今号では、2月22日開会の令和5年3月鹿屋市議会定例会で中西市長が述べた市政運営の基本方針となる施政方針の概要と、3月22日に議決された令和5年度当初予算について紹介します。

今年3月に「鹿屋市人口減少対策ビジョン」や「かのや農業・農村戦略ビジョン」など将来に向けた計画を策定し、今後、その実現を目指して取り組んでまいります。また、脱炭素社会、デジタル化の進展は今後更に加速していきます。それらの対応を喫緊の課題として捉え、住民サービスの向上を図る必要があります。

このようなことを踏まえ、令和5年度においては、次の4つについて重点的に取り組んでまいります。



鹿屋市長
中西 茂

【活力ある農林水産業の振興】

- ▶ **畑地高度利用促進事業**（農政課） 2,121万円
畑地かんがい受益地域で、畑地かんがい水によるさつまいも収穫後の輪作を促進し、農家所得向上を図ります。
新畑かん水利用率向上・輪作体系の確立 2,121万円
- ▶ **畜産産地力向上対策事業**（畜産課） 2億5,519万円
畜産経営体の設備等の整備や繁殖・肥育農家による生産基盤の維持・拡大の取り組みを支援します。
新小規模畜産農家の支援 803万円
継畜産施設整備の支援 2億4,716万円
- ▶ **鳥獣被害防止対策事業**（林務水産課） 6,372万円
- ▶ **漁業経営強化支援事業**（林務水産課） 900万円
- ▶ **新たな食・農ビジネス創出事業**（産業振興課） 3,215万円



基本目標

【予算額】22億4,643万円

やってみたい仕事ができるまち

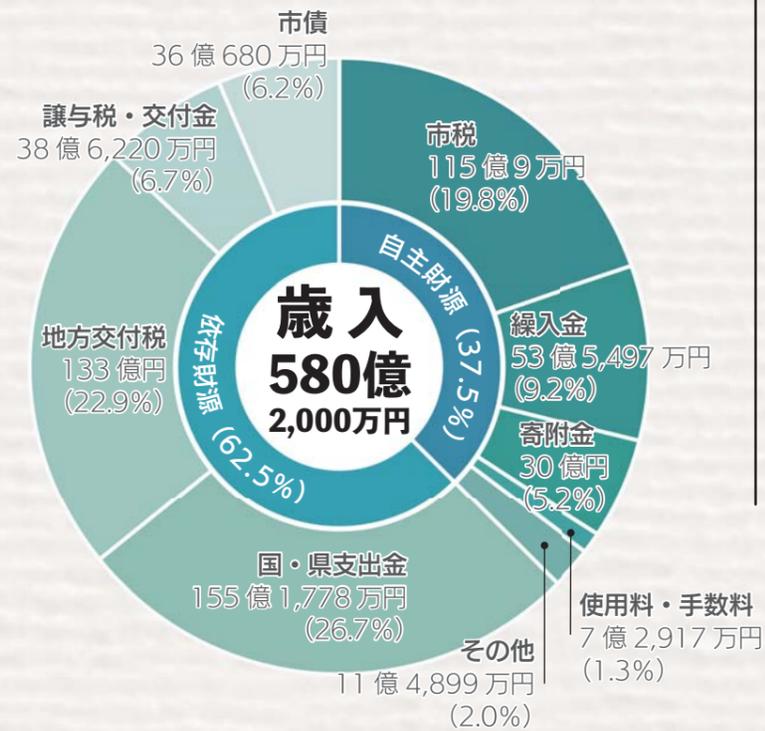
農林水産業の振興や、商工業の活性化、雇用促進への取り組み

【商工業の振興と雇用の促進】

- ▶ **新たな工業団地整備事業**（産業振興課） 1,323万円
戦略的な企業誘致のための新たな工業団地整備の基本計画を策定します。
継新たな工業団地整備の基本計画策定 1,323万円
- ▶ **多様な働き方応援事業**（商工振興課） 7,803万円
都市圏企業と市内企業の交流促進や異業種交流、テレワークの拠点として市民交流センター内にコワーキングスペース（共有環境）を整備します。
新地方創生テレワークの推進 7,803万円
- ▶ **地元就職支援事業**（商工振興課） 1,444万円



一般会計歳入



一般会計予算

歳入の主なものとして、自主財源のうち市税は8.3%増の115億9万円を計上。繰入金については、ふるさと鹿屋応援基金の増などにより53億5,497万円となりました。令和5年度の自主財源比率は37.5%であり、前年度と比較して1.6ポイント増加しています。

歳出は扶助費、人件費、公債費の合計である義務的経費が1.9%増の286億8,521万円となりました。一般会計当初予算の合計は580億2,000万円で、前年度比9.1%増となっています。

●特別会計

特別会計区分	予算額	前年度比
国民健康保険事業	112億1,097万円	▲0.8%
後期高齢者医療	15億2,390万円	1.9%
介護保険事業	119億8,385万円	0.6%

●公営企業会計

区分	水道事業	前年度比	下水道事業	前年度比
収益的収入	17億8,704万円	▲1.7%	9億2,496万円	1.2%
収益的支出	17億6,929万円	10.2%	8億8,206万円	2.4%
資本的収入	6,745万円	105.0%	4億2,603万円	31.0%
資本的支出	11億4,911万円	16.1%	7億6,757万円	13.0%

予算

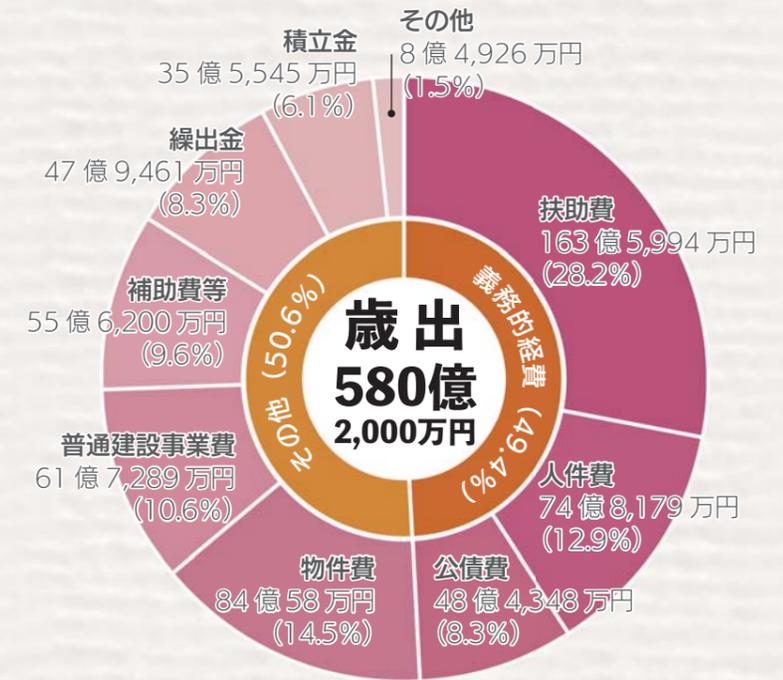
令和5年度

一般会計
特別会計・公営企業会計

令和5年度鹿屋市当初予算が令和5年3月鹿屋市議会定例会で議決されました。総合計画の5つの基本目標に沿った施策を推進する予算の概要について紹介します。

市財政課 ☎0994-31-1126

一般会計歳出



【地域資源を生かした観光の推進】

- ▶ **かのやばら園リニューアル事業**（都市政策課） 1,942万円
今春のリニューアルオープンを契機に、より多くの来園者が訪れる魅力あるばら園の整備を行います。
継リニューアルオープンに伴う施設整備 1,942万円
- ▶ **かのや観光PR事業**（ふるさとPR課） 2,568万円



基本目標

【予算額】29億6,196万円

いつでも訪れやすいまち

地域資源を生かした観光振興、スポーツによる交流促進、移住・定住の推進

【移住・定住の推進】

- ▶ **移住・定住促進事業**（地域活力推進課） 2,247万円
移住・定住を促進するため、都市圏からの移住者や本市へ移住してテレワークを行う人を支援します。
また、都市住民を対象とした「かのやローカルチャレンジスクール」を開催し、地域に根付いた関係人口の増加と移住・定住のきっかけづくりに取り組みます。
・移住者への支援（新テレワーク移住支援金） 1,481万円
継かのやローカルチャレンジスクールの開催 400万円



【スポーツによる交流の促進】

- ▶ **かごしま国体・かごしま大会開催事業**（市民スポーツ課） 4億6,597万円
本市で開催される競技の円滑な大会運営を行うとともに、花いっぱい運動を推進し、市民一体となって大会を盛り上げます。
継かごしま国体・かごしま大会の開催に向けた取り組み 4億6,597万円
- ▶ **スポーツ施設整備事業**（市民スポーツ課） 4億6,883万円



新：新たな取り組みによる事業 継：前年度からの継続事業
括弧：既存事業の内容や対象を広げ、更に一部新規の取り組みを取り入れた事業

【地域福祉の充実】

- ▶ 子ども・高齢者見守り支援事業（子育て支援課・高齢福祉課） 2,704万円

子どもや高齢者の安全・安心を確保し、安心して暮らすことができる環境づくりを支援します。

- 新 保育所等の送迎用バスの見落とし防止対策等支援 2,654万円
- 新 高齢者見守り機器の購入支援 50万円



- ▶ 農福連携推進事業（農政課） 263万円

【共生協働・コミュニティ活動の推進】

- ▶ 地域活動基盤強化事業（地域活力推進課） 1,050万円

町内会が実施する地域の課題解決等の経費を支援し、町内会活動の活性化を図ります。

- 新 町内会活動への支援強化 1,050万円



基本目標

【予算額】10億9,661万円

ともに支えあい、いきいきと暮らせるまち

地域福祉の充実や、健康・生きがいづくり、地域コミュニティ活動の推進

【健康づくり・生きがいづくりの推進】

- ▶ 文化会館長寿命化事業（生涯学習課・政策推進課） 8,933万円

市民の文化・芸術活動の拠点である文化会館を計画的に修繕・改修します。

- 新 文化会館の長寿命化改修 8,883万円
- 新 文化ゾーンのあり方検討 50万円



- ▶ 文化のまち鹿屋魅力アップ事業（生涯学習課） 3,464万円

本物の文化に触れる機会を提供し、文化の香り高いまちづくりを目指します。

- 新 文化事業の充実 3,464万円



【子育て支援の充実】

- ▶ 高校生応援給付金支給事業（子育て支援課） 1億9,848万円

16～18歳の子どもを養育する人へ、市独自の手当を支給します。

- 新 高校生応援給付金の支給 1億9,848万円



- ▶ 学校給食費負担軽減事業（学校教育課） 1億8,988万円

小・中学生の学校給食費の半額を支援します。

- 新 学校給食費の負担軽減 1億8,988万円



- ▶ 出産・子育て支援事業（子育て支援課・健康増進課） 1億402万円

伴走型支援や産後ケアの自己負担を引き下げるなど、出産・子育てに関する支援の充実を図ります。

- 新 宿泊産後ケアの経済的負担軽減 296万円
- 新 出産・子育て応援交付金の交付 1億106万円

- ▶ 条件付き奨学資金事業（学校教育課） 54万円

- ▶ わくわくキッズまつり事業（子育て支援課） 300万円

基本目標

【予算額】40億811万円

子育てしやすいまち

子どもを産み育てやすい環境づくりや、心豊かでたくましい人づくりの推進

【未来につながる教育の充実】

- ▶ 小・中学校大規模改修事業（教育総務課） 13億9,794万円

老朽化が進む小・中学校の大規模改修を行い、安全で快適な学校環境の充実を図ります。

- 新 小・中学校施設の改修 13億9,794万円



- ▶ グローバル人材育成事業（学校教育課） 652万円

国立台北教育大学（台湾）との連携協定に基づく交流や教育連携等を行い、英語教育の推進と主体的に行動できる人材の育成を図ります。

- 新 国立台北教育大学との連携 428万円



【デジタル・ガバメントの推進】

- ▶ メタバース活用の検討（デジタル推進課） 605万円

メタバース（仮想空間）内での情報発信を通じて、デジタル関係人口を創出するため、メタバース上に鹿屋市を身近に感じられる環境整備を検討します。

- 新 共創ワークショップの開催 605万円



- ▶ 高度IT人材等交流育成事業（産業振興課） 302万円

本市が抱える地域の課題に対し、デジタル技術などを活用してこれまでにない解決策（アイデア）を考え出すため、都市部のITエンジニアやビジネスプランナー、市内企業や高校生、市職員等の地元人材など、様々なスキルを持ったメンバーによる高度IT人材等交流イベントを開催します。

- 新 高度IT人材等交流イベントの開催 302万円



市政運営

効率的・効果的な行政サービスの提供

デジタル技術等の活用による利便性向上や、業務効率化、デジタル人材の育成

【マイナンバー制度の推進】

- ▶ マイナンバーカードの利活用促進（デジタル推進課） 202万円

マイナンバーカードを活用できるプラットフォームの構築により、市民の利便性向上と行政事務の効率化を図り、地域のデジタル化を推進するとともに、マイナンバーカードの普及促進につなげます。

- 新 マイナンバーカードを活用したサービスの展開 202万円



【快適な生活基盤づくりの推進】

- ▶ コンパクトシティ推進事業（建築住宅課・都市政策課） 9,460万円

鹿屋市立地適正化計画に定める居住誘導区域・地域生活拠点維持区域内の住宅取得に対する補助金の創設や、中心市街地の低未利用地利活用に向けた現況調査等を実施します。

- 新 居住誘導区域・地域生活拠点維持区域内住宅取得支援補助金の創設 8,220万円
- 新 中心市街地の低未利用地利活用に向けた調査 680万円
- 新 都市計画道路文化線の用地測量 560万円

- ▶ 道路整備事業（道路建設課・農地整備課） 9億6,795万円

- ▶ 市営住宅改善・改修事業（建築住宅課） 10億6,679万円

【自然環境にやさしいまちづくりの推進】

- ▶ 環境対策推進事業（生活環境課・畜産課） 3億8,163万円
- 「ゼロカーボンシティかのか」の実現に向けた取り組みや畜産環境対策を推進します。

- 新 「鹿屋市地球温暖化対策実行計画」の改定 1,270万円
- 新 資源物リサイクル対象の拡大 7,542万円
- 新 畜産環境対策の推進（アンモニア臭分解メッシュ柵の設置） 1,909万円

基本目標

【予算額】41億8,679万円

未来につながる住みよいまち

住環境の整備、安心して暮らせる地域や自然環境にやさしいまちづくりの推進

【安全で安心な生活の実現】

- ▶ 危険空き家解体支援事業（安全安心課） 2,700万円

危険空き家の解消を推進するとともに、居住誘導区域等への支援強化により都市機能設備などの集約によるコンパクトなまちづくりを目指します。

- ・危険空き家解体支援の強化（新 居住誘導区域・地域生活拠点維持区域） 2,700万円



- ▶ 雨水・排水対策事業（都市政策課・道路建設課） 4億6,998万円

幹線排水路等の整備や流出抑制施設を整備することにより、浸水・冠水箇所の改善を図ります。

- 新 道路冠水や宅地浸水防止のための排水路整備 4億6,255万円
- 新 公共施設を活用した雨水流出抑制施設の整備 743万円

新：新たな取り組みによる事業 継：前年度からの継続事業
 拡：既存事業の内容や対象を広げ、更に一部新規の取り組みを取り入れた事業

タイ王国と
オンラインで交流



2月23日、リナシティかのやで「JICA海外協力隊員とつながろう～タイ王国編～」が行われました。昨年12月に日本に関する本や衣類などをタイ王国に寄附したことをきっかけに今回の交流が実現。オンラインで現地の海外協力隊員や日本語を学ぶ学生との交流を行い、お互いの国や学校の紹介のほか、タイ王国の色が変わるハーブティー「パタフライピー」やダンスを体験しました。

毎年恒例の合宿
体大と一戦交える



2月6日～21日、社会人野球チームのHonda硬式野球部が串良平和公園野球場等で合宿を行いました。同部の本市での合宿は今回で5回目、最終日には公開練習として鹿屋体育大学の野球部との練習試合も実施。青空のもと行われた試合は、6対3でHonda硬式野球部が勝利し、今シーズンの戦いに向けて好スタートを切るなど、各選手は合宿の成果を確かめていました。

市内企業が集い
情報共有を図る



2月15日、ホテルさつき苑(西原1丁目)で「令和4年度鹿屋市企業立地懇話会」が開催されました。これは、人材確保に悩む事業者に向けて「働きがいのある組織づくり」と題した基調講演や副業人材活用事例などを通して、今後の取り組みの参考にしてもらうために市が主催したもの。当日は市内企業のほか高校等の進路指導担当者も参加し、就職に関する意見交換も行われました。



かのやのホットな話題をお届け!

学生が鹿屋に長期
滞在し武者修行



2月15日から15日間、リナシティかのやで「地方創生イノベーション武者修行プログラム」が行われました。これは、全国から鹿屋に集まった大学生が大手町や本町商店街でのビジネス体験を通じて、街の活性化策を企画するもの。11人の大学生は、長期滞在で得た体験のもと、空き店舗・空き家をベースにした新しいビジネスモデルなどについて、熱心にプレゼンしていました。

クイズに挑戦して
脱炭素を学ぶ



2月25日・26日、センテラス天文館(鹿児島市)で「“カーボンニュートラル”クイズラリー」が開催されました。これは、本市と九州電力鹿児島支店が「カーボンニュートラルの実現に向けた連携協定」の締結に伴い実施したものです。当日はクイズなどを通して環境やエネルギーを楽しく学べるイベントが行われ、お笑い芸人であるサンシャイン池崎さんも参加し、会場を沸かせていました。

起業の「いろは」
先輩経営者から学ぶ



2月21日、市産業支援センターで「起業ミーティング～起業仲間を作る交流会～」が開催されました。これは、起業についての基礎知識の習得や、起業者同士の交流により起業への意欲を高めることを目的に市が主催したもので、今回が初開催。市内で起業した先輩たちの思いや自らの経験を通じたアドバイスについて、参加者たちは熱心に耳を傾けていました。

一流のための
6つの条件



2月19日、リナシティかのやで元バレーボール全日本男子代表主将であり、現日本バレーボール協会会長の川合俊一氏による講演会が行われました。強運の持ち主として自他共に認める同氏は、自身の体験談を交え「一流の条件」と「運の引き寄せ方」をテーマに講演しました。訪れた来場者約300人は、ユーモアあふれる川合氏の話に笑いつつも真剣に聞き入っていました。



デジタル技術の導入で
業務改善に取り組む

2月28日、「全国中小企業クラウド実践大賞2022」で総務大臣賞を受賞した株式会社イズミダが市役所を訪れました。これは、同社の積極的なクラウドサービスを活用した業務効率化や、新規事業への取り組みが評価されたものです。



全商検定で快挙
県内最多の記録

2月27日、鹿屋女子高校が令和4年度卒業生の資格取得に関する報告のため市役所を訪れました。今回の検定合格者は28人で、全商検定9種目1級については県内最多となる3人が取得するなど、学校を挙げての偉業達成となりました。



文化会館ホールに
歌声を響かせる

2月26日、市文化会館で「第28回鹿屋市民合唱団定期演奏会」が行われました。当日は合唱曲やヒットソングメドレーなどのほか、後半には弦楽オーケストラを加えた合唱を披露。来場者はその美しい歌声に耳を傾けていました。



河川・海岸愛護2団体の
長年の活動を称える

2月15日、大隅地域振興局で「令和4年度河川・海岸愛護運動の優良団体に対する知事表彰」の表彰伝達式が行われました。今回は15団体が表彰され、本市からは「FMかのや」と「天神町美化クラブ」の2団体が受賞しました。



マナー向上に向け
道路の清掃作業

2月14日、鹿屋たばこ販売協同組合鹿屋地区による道路清掃作業が行われました。この清掃活動は、たばこのイメージアップやマナー向上を目的とするもの。参加した26人は2班に分かれ、約1時間かけて本町周辺等を清掃しました。



地域づくりに貢献し文部
科学大臣表彰を受賞

2月14日、細山田小・中学校学校運営協議会と細山田地域学校協働本部が「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に係る文部科学大臣表彰」を、大始良地区学習センターが「優良公民館表彰」を受賞し、鹿屋市を訪れました。



環境に配慮した製版機

印刷に必要なアルミ製の版。今までは印刷データをアルミ板に焼き付ける際に現像液を使用していましたが、2年前にレーザー印字の製版機を導入。廃液を出さず環境に負荷を与えない印刷が可能になりました。



デジタルブックで
新たな情報伝達を

デジタルブックは、閲覧したい資料をインターネットを介してタブレットやスマートフォン等の端末で実際の本のように手でページをめくることができ、印刷にかかるコストや紙資源を節約することができます。

弊社の広告業務として毎月



株式会社 総合印刷

やってみたい仕事が見える！

「印刷パートナー」としてお客様と地域を明るく

主に印刷・製本業務を取り扱っている弊社は、昭和34年に久保印刷所として創立後、昭和39年に法人化し、現在の株式会社総合印刷として創業64年を迎えました。現在、製本に関しては県内でも有数の設備を持っていて、デザイン段階から完成・納品まで自社で一貫生産していることから、スピード感のある対応が可能です。鹿屋市以外にも県内の離島、宮崎県や福岡県など県外からの発注も多くいただいています。

労働環境については、繁忙期等に一人に業務が偏りすぎないよう社員同士で補い合う体制や、有休を取りやすくするなど働きやすい職場づくりに努めています。

地域の一人法として最も意識しているのは「印刷パートナー」として、お客様と従業員、そして地域が明るく暮らせるようお手伝いをしたいと考えています。

株式会社総合印刷
久保健太郎 代表取締役



という思いです。地域とのつながりを深めるため、鹿屋女子高校が行うキャリア教育「地域とつながる授業」では、高校生にデザインや印刷について講義を行っています。また、町内会や公民館の活動のお手伝いを社員にも行ってもらうなど、会社に関わる全ての人に還元できるように経営を目指しています。

印刷業は「情報を表現にする」仕事であると考えています。これからは紙を扱う部門だけではなく、ホームページ作成やデジタルブック、AR（拡張現実）の作成など、デジタル技術を活用した部門の強化に力を入れる予定です。

第3金曜日、南日本新聞の折り込みで2万部の広告チラシを印刷していますが、スマートフォンから二次元コードを読み取ることで、広告チラシのデジタルブック版を閲覧することができます。さらに、デジタルブック版の広告ではホームページを直接閲覧したり、問い合わせ先へすぐ電話をかけることが可能です。

また、デジタルブックはページの途中に音楽や映像などを入れ込んだり、同じブック内で特定の文字を検索したりすることも可能です。これらの便利な機能は紙の本にはない特徴であり、今年度は2件のデジタルブックの依頼をいただきました。これからは、デジタル技術を紙媒体とうまく組み合わせ、より効果的に情報を伝えることに挑戦して「印刷」そのものの新しい形を目指していきます。



株式会社 総合印刷

- 住所 鹿屋市上谷町 4-6
- 電話 0994-43-2093
- 創業 昭和39年 ○代表者 久保 健太郎
- 従業員数 17人 (社員・パート等含む)
- 平均年齢 43歳 ○勤務時間 8時間
- 採用実績 2人 (令和4年度)
- 福利厚生 各種保険 (雇用、健康、厚生年金、労災)、通勤手当



味彩鳥 (あじいろどり)

〒893-0014
鹿屋市寿8丁目 17-42
☎0994-43-8114
営業時間 18:00 ~ 24:00
店休日 月曜日



仕事の縁もあって、昔からよく利用させていただいているのが「味彩鳥」さんです。お酒と一緒に味わう甘い手羽先の唐揚げや焼き鳥が絶品なのですが、さらにおすすりめしたいのは「焼きそば」で、ソースの香ばしい香りが食欲をそそります。こちらもビールと合わせてお楽しみいただきたいです。

大将も気さくで優しい人柄で、居心地の良い空間です。焼き鳥とお酒を楽しみたいという方は、ぜひ足を運んではいかがでしょうか。

おすすめスポット

営業
しょうやのしほ
庄屋 忍 さん
(36歳/入社4年目)

吾平町出身。料理が趣味で、夕食を妻と一緒に作ることも。お酒が大好きで、妻と飲むビールは何よりも格別と語る。



「私の仕事」
私は、営業の仕事を中心にしています。職場の雰囲気も良く、毎日元氣よく働くことができています。

営業の仕事では、デザインや内容について直接お客様の提案と私たちの案をすり合わせながら、ともに商品を作り上げていく課程が面白く、一番やりがいがあります。

営業の業務のほかに、校正と製本業務も精通できるように勉強すること、お客様に対して、より分かりやすいご案内ができるよう努めています。これからお客様を第一に考えながら、一生懸命仕事をしたいたいと思っています。

人口の将来目標を達成するための

本ビジョンでは、一人ひとりが望むライフスタイルに応じた様々な施策を複合的に推進する4つの重点プロジェクトに取り組みます。

4つの重点プロジェクト

1 働きたくなる・住みたくなるプロジェクト

地方暮らしを希望する人が「働きたくなる」、「住みたくなる」まちを目指します。

- 縁(つながり)を深める仕組みづくり**
- 誰でも情報のやり取りができる仕組み
 - 移住希望者への情報発信の強化 など

- 多様な働き方の支援**
- 市内外で働く人たちのネットワークづくり
 - テレワーカーへの支援 など

- 夢と希望を叶える支援**
- 起業チャレンジ支援
 - 田舎暮らしへの支援 など

第2次かのや農業・農村戦略ビジョンの推進

「第2次かのや農業・農村戦略ビジョン」を策定し、本市の基幹産業である農業における雇用や働き方についても、時代や地域の実情に応じて推進していきます！
※詳細は市ホームページへ



2 みんなで育む「かのやっ子」プロジェクト

未来に羽ばたく鹿屋の子どもたち＝「かのやっ子」を安心して産み育てられる環境づくりに取り組みます。

- 出会いや結婚へのサポート**
- 出会いの機会の創出
 - 新婚生活への経済的支援 など

- 子育て支援の充実**
- 子育てに対する負担軽減(産後ケアの充実 など)
 - 高校生応援給付金の支給 など

- 若者の人生設計へのサポート**
- 高校生が人生設計を学ぶ機会の提供
 - 奨学資金制度の見直し など

3 未来につながる地域づくりプロジェクト

将来にわたり地域づくり活動が持続できる体制や、地域の課題解決に向けた取り組みを効率的・効果的に推進できる体制を整えます。

- 地域経営へのチャレンジ**
- 多様な市民活動団体が支え合う仕組みづくり など

- 地域課題解決への取組強化**
- 高齢者等の移動手手段の確保
 - 地域活動を支援する仕組みづくり など

4 かのやしビックプライドプロジェクト(市民のまちへの誇りや愛着の醸成)

まちへの誇りや愛着を持つ市民や「応縁人口」を増やし、夢と希望にあふれる元気なまちを目指します。
※「応縁」と「縁」を掛け合わせた造語

- まちの特性を生かした魅力づくり**
- 市民一体となった新たなまちの魅力づくり など

- まち・人・環境に優しい地域づくり**
- 「ゼロカーボンシティかのや」の実現やSDGsの達成 など

- まちに誇りや愛着を持つ人づくり**
- 「かのや風土記」を活用した歴史や文化を学ぶ機会の提供 など

豊かでワクワクするライフスタイルを実現するための

鹿屋市人口減少対策ビジョンを策定しました

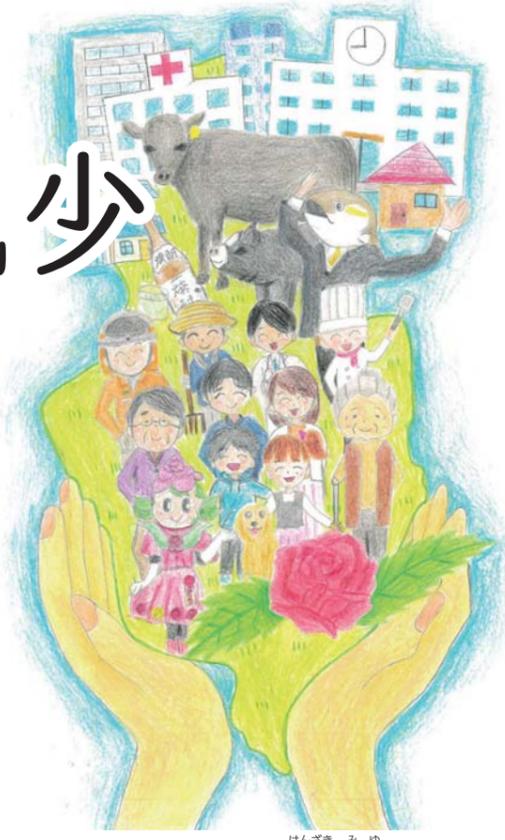
本市では急速に進む人口減少に対応するために、これまで第2次鹿屋市総合計画に基づき実施してきた事業について、人口減少対策の3つの視点(社会減対策、自然減対策、持続可能な地域づくり)から効果検証を行いました。「鹿屋市人口減少対策ビジョン」は本市の現状と課題を踏まえた人口減少対策に向けた各種施策を、重点的かつ効果的に推進するための計画です。

市政策推進課 ☎0994-31-1125

これまで以上に強力に、かつ効果的に人口減少対策を推進し

「2060年に9万人程度の人口を維持する」

という人口の将来目標の実現を目指します

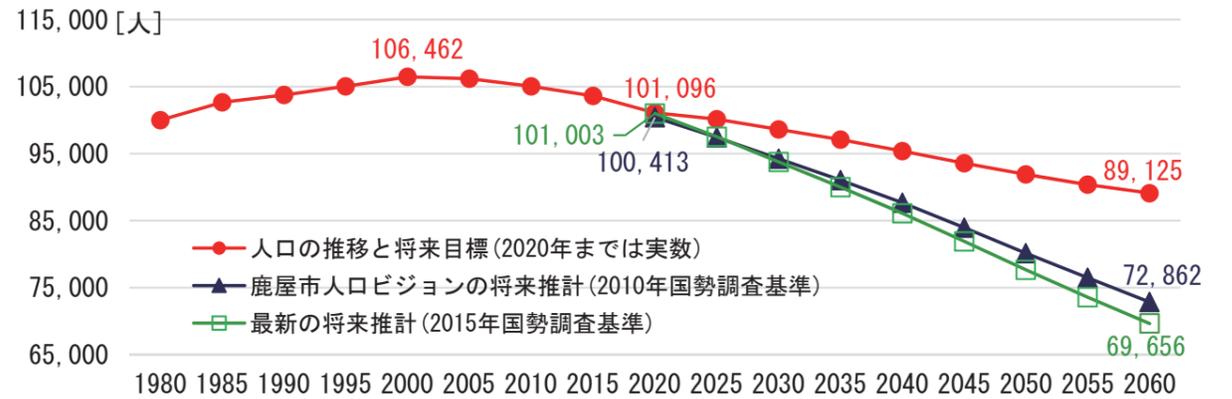


▲第一鹿屋中1年 半崎 美柚さん作
「笑顔あふれる明るい街かのや」



本市では、令和4年の出生数が700人台に落ち込むとともに、2006年1月の市町村合併以降10万人を維持していた人口が、初めて10万人を下回りました。本ビジョンでは、これまで以上に強力に、かつ効果的に人口減少対策を推進することで、本市の人口の将来目標である「2060年に9万人程度の人口を維持する」の実現を目指します。人口減少対策は、鹿屋で生まれ育った子どもたちが地元で活躍できるよう魅力的な雇用場を創出することや夢の実現をサポートすること、そして鹿屋で暮らす全ての人が希望するライフスタイルを叶え、住み慣れた地域で暮らし続けることができる社会を実現することが重要です。全国的に人口減少が進む中で、一定程度の人口を維持していくことは難しい挑戦ではありますが、本ビジョンに基づいて人口の将来目標の実現に取り組んでいきます。

【鹿屋市の人口の将来推計と将来目標】



【出典】総務省「国勢調査」、鹿屋市「鹿屋市人口ビジョン」



▲2月18日に開催されたマイプロジェクト発表会。12人11提案のうち、今回は3人のプロジェクトを紹介します

**強制人生夏休み
プログラムを提供**




さくらい しずか
櫻井 静香 さん (神奈川県)

今回ベンチャーチャレンジスクールで『鹿屋短期滞在型プログラムなっじゃすん』を企画しました。鹿屋を観光目的に訪れるのではなく、10～20日ほど滞在し農業に携わりながら「生きる」ことを見つめ直すプログラムです。2021年に初めて鹿屋を訪れましたが、それまで都会で生まれ育った私は、畑が広がる景色に衝撃を受けました。そして自分が食に関心がなかったこと、忙しい日常の中で四季を感じることもなく過ごしていたことに気付かされました。すぐに勤めていた会社を辞め、1年ほど住み込みで農業をしながら国内を回ってきました。そこで感じたのは、農業が楽しいということ、また、一方で社会人になると立ち止まって人生を考える時間がないことでした。プログラムを企画するにあたり、鹿屋の田園風景や錦江湾の海岸線の景色が浮かびました。農業をしながらのんびりと「生きる」ことを見つめ直すことができる場所は鹿屋だと思い、「なっじゃすん」が完成しました。



▲1か月鹿屋の農家に住み込みで農業体験中。1つひとつのピーマンが愛おしい

「鹿屋に行ってみよう」を全国で紹介



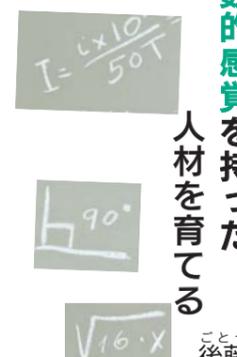

すずやま まさひろ
杉山 正博 さん (愛知県)

私は普段、編集者・ライターとして「移住や旅行、住まい、グルメ」などをテーマに、雑誌や書籍、ウェブなどで企画から取材・執筆までを手掛けています。そんな経験を生かして、「鹿屋を愛する方たち」を取材し、鹿屋の魅力を冊子やウェブで発信する『かのやびとを訪ねて ～この土地らしい12の仕事と暮らし～』というプロジェクトを考えました。2月15～19日は鹿屋を訪れ、地域の皆さんのお話を伺う中で、鹿屋には日本一に輝いた黒毛和牛や黒豚、うなぎ、お茶などのおいしいものを生産する方をはじめ、鹿屋を盛り上げようと活動する多くの「かのやびと」がいっぱいいることを実感しました。そんな皆さんの活動を発信し、私のように「鹿屋を訪れてみたい!」と思う人たちを増やしていきたいという思いが更に強くなりました。取材の現場や原稿制作を体験してみたい方は、ぜひ気軽に声を掛けていただけたら嬉しいです。一緒に鹿屋の魅力を発信していきましょう!



▲鹿屋体育大学生ボランティアと一緒に、耕作放棄地を再生した畑で農業体験

**数的感覚を持った
人材を育てる**




こごとう れいな
後藤 玲七 さん (茨城県)

私が鹿屋ベンチャーチャレンジスクールで考案したプロジェクトは『ローカルデータサイエンティストの育成』です。日々の生活(仕事)の中で数的感覚を持つことにより、今後の行動計画に生かしていくプロジェクトです。学習塾の数学講師をしながら机上の数学を日常の生活(仕事)にもっと活用できないだろうかと思っていました。見慣れた原風景の中に数的感覚を持つようになる、これが目指すところ。例えば鹿屋には茶畑がありますが、ぱっと見てその広さ・収穫量・生産額を感覚的に捉える訓練をするプログラムです。オンライン上の学習で数的感覚を養いながら鹿屋でのフィールドワークを行うことで、より実践的な力を伸ばすだけでなく、鹿屋への愛着醸成にもつながります。今回の滞在で、高限をはじめ鹿屋の自然や農業に従事する方の想い、6次産業へのチャレンジを通じた地域貢献の取り組みについて知り、大変感動しました。今後も、鹿屋を題材にしたこのプロジェクトの実現を目指していきたいです。

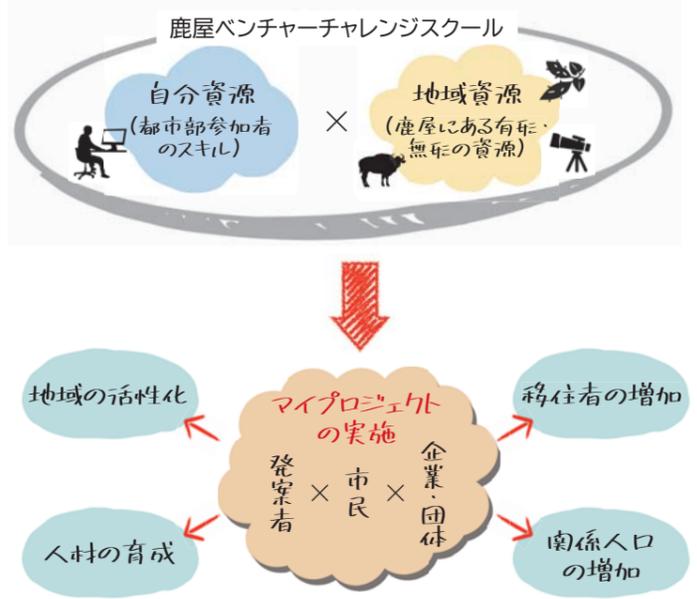


▲地元企業に6次産業化や地域貢献の取り組みをヒアリング

鹿屋ベンチャーチャレンジスクール マイプロジェクト!! 始動

都市部の住民を対象に、鹿屋のことを深く知り、自らが持つスキルを使ってプロジェクトを考案・実践する「鹿屋ベンチャーチャレンジスクール」事業が始まっています。参加者は28人で「自分資源」であるスキルと鹿屋の「地域資源」を融合して考案したマイプロジェクトを2月18日に発表。提案内容からは、外部から見た鹿屋や都市部の住民らしい発想が感じられ、鹿屋への愛情が伝わります。今回発表した12人の参加者は、今後も本市を訪れマイプロジェクトの実現に向け活動する予定です。一緒に鹿屋を盛り上げたい方、ぜひ、ご協力をお願いします。

関市地域活力推進課
09694-311147



高齢者紙おむつの給付



- 給付内容** 市の指定店舗で使用できる紙おむつ給付券 1,000円分×3枚（1か月当たり）
- 対象者** 次の要件に全て該当する者を在宅介護している市内在住の人
 - 市内在住で要介護認定を受けていること
 - 日常生活自立度が該当基準以上であり、常時おむつが必要な状態が3か月以上継続していること
 - 市民税が課税されていないこと
 - 1か月当たりの在宅日数が20日以上であること
 - 施設や医療機関等に入所・入院していないこと
- 申請** 申請書を提出 ※申請書は市ホームページに掲載

閩市高齢福祉課 ☎0994-31-1116

予約制がん検診の受診者

40歳以上の方が受診できる待ち時間の少ないがん検診

●日時・場所

期日	受付時間	場所
5月26日(金)	① 7:00～ ② 7:30～	市保健相談センター
27日(土)	③ 8:00～ ④ 8:30～	
28日(日)	⑤ 9:00～ ⑥ 9:30～	
	⑦ 10:00～ ⑧ 10:30～	

※受付時間は予約受け付け後、混雑防止のため①～⑧の時間枠で10分間隔に区切り、後日発送する受診票で連絡

●検診項目・検診料

- 胃がん = 500円（バリウムによるX線検査）
- 肺がん = 無料（胸部X線検査）
- ※喫煙指数によるハイリスク者の場合、喀痰検査を追加可能（500円）
- 大腸がん = 500円（便潜血反応検査2日法）
- 腹部超音波 = 2,000円（腎臓・肝臓・すい臓・胆のう・ひ臓の超音波検査）
- 前立腺がん = 1,000円（血液検査）
- 肝炎ウイルス = 無料（血液検査）※未検査の人のみ
- 骨粗しょう症検診 = 800円（超音波による骨密度測定）
- ※令和6年3月31日(日)時点で40歳の方は骨粗しょう症検診以外を無料で受診可能
- 対象者** 市内に住所を有する40歳以上の人
- ※年齢は令和6年3月31日時点
- 定員** 各時間帯20人程度 ※先着順
- 応募** 4月11日(火)～21日(金)に県民総合保健センター(☎0570-048-916)に連絡
- ※平日9:00～17:00

閩市保健相談センター ☎0994-41-2110

さつきラン&ウォーク2023 企業対抗戦の参加者



無料のスマートフォンアプリ「スポーツタウン WALKER」を利用し、1か月間のランニング・ウォーキングの距離を全国の事業所や個人対抗で行うイベント

- 期間** 5月1日(月)～31日(水)
- 参加料** 無料
- 参加方法**
 - ①「スポーツタウン WALKER」をダウンロードする。
 - ②4月23日(日)までに代表者が企業エントリーを行う。
 - ③企業エントリー後、4月1日(土)～5月31日にメンバーエントリーを行う。
- ※詳細は専用ホームページに掲載

閩市民スポーツ課 ☎0994-31-1174

市役所「ロビーコンサート」の出演者・出演グループ



- 開催日時** 6～12月の平日 12:20～12:50
- ※日程は出演者等と協議し決定
- 場所** 市役所1階市民ホール
- 対象** 楽器が演奏でき、市内に在住・在勤・在学又は鹿屋にゆかりのある個人・グループ など
- ※音量や音楽ジャンルの制限有り
- 料金** 無料 ※出演料等の支給無し
- 応募** 4月28日(金)までに申込用紙を提出又は専用フォームから応募
- ※申込用紙は市生涯学習課、市ホームページに有り



▲専用フォーム

閩市生涯学習課 〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1
☎0994-31-1138 FAX0994-41-2935
syougaku@city.kanoya.lg.jp

ビジネス支援オフィス(起業者等向け貸事務室)



- 入居期間** 原則2年以内
- 場所** 市産業支援センター2階(1室33.78㎡)
- 対象者**
 - 起業や新たな事業・分野への進出等に取り組もうとする個人又は法人
 - サテライトオフィスを開設予定の県外の法人
- 使用料(月額)** 2万4千円程度(共益費込み)
- ※電気、電話、光回線使用料等は入居者負担
- 応募** 必要書類を提出(郵送の場合は簡易書留)
- ※必要書類は市産業振興課、市ホームページに有り
- ※応募は随時受け付け、入居審査を実施

閩市産業振興課 ☎0994-31-1180
〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1

湯遊ランドあいらのサウンディング型市場調査



民間事業者を対象とした「湯遊ランドあいら」施設改修(令和5年4月から約2年間)後の利用者拡大策等に関する調査

- 対象者** 民間事業者
- 応募** 4月14日(金)までにエントリーシートを電子メールで提出
- ※エントリーシートは市ホームページに掲載



閩市商工振興課 ☎0994-31-1164
syoukou@city.kanoya.lg.jp

「世界へ飛び出せ!スタディツアーinマレーシア」の参加者



青年海外協力隊員の活動現場の視察、ホームステイや学校訪問等を通じた交流体験事業

- 派遣期間** 7月23日(日)～30日(日)の7泊8日
- 派遣国** マレーシア
- 対象者** 鹿屋市在住の中学生から高校生のうち2人
- 参加費** 1人当たり20万円程度
- ※うち10万円を鹿屋市国際交流協会が助成
- 選考方法** ①志望動機作文(400～800字程度) ②面接(5分程度)
- 応募** 4月21日(金)までに必要書類を提出
- ※必要書類は鹿屋市国際交流協会ホームページに掲載

閩鹿屋市国際交流協会事務局(市地域活力推進課内)
☎0994-31-1147 〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1

「鹿屋市再犯防止推進計画(案)」に関する意見



「鹿屋市再犯防止推進計画(案)」策定のための意見

- 計画概要(案) 閲覧場所** 市民課、情報公開室、各総合支所、各出張所、市ホームページ
- 閲覧期限** 4月21日(金)
- 意見提出方法** 4月21日までに意見提出用紙を提出
- ※意見提出用紙は各閲覧場所に有り
- ※郵送の場合、提出期限内必着



閩市民課 〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1
☎0994-31-1114 FAX0994-31-1170
shimin@city.kanoya.lg.jp

4月 イベント情報



- 4月6日(木) 小・中学校入学式(市内各小・中学校)
- 4月7日(金) 市内公立高校入学式(市内各高校)
- 4月8日(土) 第66回旧鹿屋航空基地特別攻撃隊戦没者追悼式(小塚公園慰霊塔前広場)
- 4月9日(日) 鹿児島県議会議員選挙投開票日 輝北畜産祭り(日枝神社)
- 4月16日(日) 中岳(吾平富士)山開き登山(神野中岳)
- 4月29日(土・祝) 佐世保音楽隊演奏会(市文化会館)
- 4月29日(土・祝)～6月4日(日) リニューアルオープン記念かのやばら祭り2023春(かのやばら園)
- 4月30日(日) エアメモリアル in かのや 2023(海上自衛隊鹿屋航空基地)



大隅のイベント

- 4月1日(土)～30日(日) 春も!えっがね祭り2023(肝付町)
- 4月16日(日) ルーピン祭り(東申良町)
- 4月28日(金)・29日(土・祝) お釈迦まつり(志布志市)

市税等に関する 納税催告・相談を行います

市では、市税等の滞納者に対する催告書を4月12日(水)に発送します。催告書を受け取った人は、次の期間に市収納管理課へお越しください。

なお、相談等無しに滞納を続けた場合は、法令に基づいて財産の差押え等を執行する場合がありますのでご注意ください。

●**期間** 4月14日(金)～21日(金)

●**時間** 8:30～19:00

※4月15日(土)・16日(日)は17:00まで

●**必要なもの** 催告書

問市収納管理課 ☎0994-31-1155

運転免許証を自主返納した人は くるりんバスを無料で利用できます

運転免許証自主返納者が「くるりんバス」を利用する際の運賃を100円引き(実質無料)とする期間が延長されました。返納後の交通手段の一つとして「くるりんバス」をご利用ください。

●**期間** 4月1日(土)～令和8年3月31日(火)の3年間

●**対象者** 運転免許証を自主返納し、「運転免許証自主返納カード又は運転経歴証明書」を持っている人

※年齢・運転免許の返納時期は問わない

●**利用方法** 「運転免許証自主返納カード又は運転経歴証明書」をバス降車時に乗務員に提示

問市地域活力推進課 ☎0994-31-1147

社会全体で協力して 性暴力を防止しましょう

4月は「若年層の性暴力被害予防月間」です。この時期は進学・就職等に伴って若年層の生活環境が大きく変化し、性犯罪や性暴力等の被害に遭うリスクが高まります。

性犯罪・性暴力は被害者の尊厳を著しく踏みにじる行為であり、心身に長期にわたり重大な悪影響を及ぼします。

性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう、社会全体で性暴力を防止しましょう。



問市男女共同参画推進室 ☎0994-31-1114

鹿屋市シルバー人材センター の会員



●**作業内容** 農作業、植木のせん定、除草・草刈り、清掃、通院の付き添い など

※従事可能な日時、保有する技術等に応じて決定

●**対象者** 市内在住の概ね60歳以上の人

●**年会費** 4,000円 ※互助会費含む

●**申込** 事前に連絡のうえ入会説明会を受講し申し込み

●**入会説明会** ※約1時間

場所	日時
本部(向江町)	平日の10:00～、14:00～
申良支部	毎月第2・4金曜日 9:00～
輝北支部	要相談

問公益社団法人鹿屋市シルバー人材センター
☎0994-40-3382

中央駅直行バス・空港連絡バスの 運行時刻が4月から変わります

現在臨時ダイヤで運行されている「鹿児島中央駅 - 鹿屋間直行バス」、「空港連絡バス」の運行時刻が4月1日(土)から変更となりますので、ご注意ください。

また、直行バスは現在の臨時ダイヤ(4往復)と同様ですが、空港バスは現在の臨時ダイヤ4往復から6往復に増便となります。

バス停ごとの時刻など、詳しくは市ホームページをご覧ください。



▲市ホームページ

●鹿児島中央駅直行バス

鹿屋→鹿児島中央駅行き		鹿児島中央駅→鹿屋行き	
鹿屋発 (リナシティ かのや前)	鹿児島 中央駅着 (東口⑤)	鹿児島 中央駅発 (東口⑤)	鹿屋着 (リナシティ かのや前)
5:55	7:52	8:50	10:50
8:45	10:42	11:40	13:40
12:55	14:52	15:30	17:30
15:25	17:22	18:30	20:35

●空港連絡バス

鹿屋→鹿児島空港行き			鹿児島空港→鹿屋行き		
鹿屋発 (リナシティ かのや前)	経由	鹿児島 空港着	鹿児島 空港発	経由	鹿屋着 (リナシティ かのや前)
5:50	高速	7:15	9:00	高速	10:25
8:10	輝北	9:55	11:00	高速	12:25
9:20	高速	10:45	13:00	高速	14:25
12:20	高速	13:45	15:00	輝北	16:40
14:20	高速	15:45	17:20	高速	18:45
16:10	高速	17:35	18:40	高速	20:05

問鹿児島交通株式会社鹿屋営業所 ☎0994-65-2258

5月から市児童センターが リニューアルオープンします

昨年12月に市児童センターを活用する民間事業者の公募を行い、社会福祉法人敬心会を譲渡先事業者として決定しました。

5月1日(月)から市児童センターはリニューアルされ、放課後等デイサービスやつどいの広場が新たに併設されます。子どもたちやその保護者が楽しめる施設として引き続きご利用ください。

※4月1日(土)～30日(日)の期間は事業開始に向けた準備作業のため施設の利用は不可

●**開館時間** 9:00～17:00

●**住所** 今坂町12440-6(西原台小学校となり)

●**休館日** 年末年始 など

※これまで休館日だった月曜日も開館

●実施する事業

○子どもの遊び場の提供(トランポリン・卓球台・屋外バスケットゴール など)

○放課後等デイサービス

○つどいの広場 開所日:火～金・日曜日

※月・土曜日は無人開放



ご利用お待ち
しています!



▲つどいの広場を担当する
東みつるさん(左)と田中裕子さん(右)

問市子育て支援課 ☎0994-31-1134

令和5年度「特設人権相談所」及び「人権擁護委員」

●特設人権相談所

法務局と鹿屋人権擁護委員協議会では「特設人権相談所」を毎年開設しています。

人権に関する悩みや心配事でお困りの人はお気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は固く守られます。

○令和5年度特設人権相談所

期日	場所
4月7日(金)	高隈地区交流促進センター 申良ふれあいセンター
6月1日(木)	市中央公民館 輝北ふれあいセンター 吾平振興会館 申良ふれあいセンター
8月4日(金)	吾平振興会館 申良ふれあいセンター
8月7日(月)	市中央公民館
9月6日(水)	輝北ふれあいセンター
10月2日(月)	市中央公民館
10月6日(金)	吾平振興会館
12月4日(月)	市中央公民館 輝北ふれあいセンター 吾平振興会館 申良ふれあいセンター
令和6年 1月12日(金)	星塚敬愛園
2月1日(木)	市中央公民館 輝北ふれあいセンター

●**時間** 10:00～12:00、13:00～15:00

※法務局では、月～金曜日までの祝日を除く毎日、相談所を開設しています。

問鹿児島地方務局鹿屋支局 ☎0994-43-6790

●人権擁護委員

人権擁護委員は、人権相談を受けたり人権の考えを広めたりする活動を行う民間ボランティアです。地域における人権相談所や、幼稚園や学校に出向いて思いやりの心と呼び掛ける人権教室、地元企業に対する人権研修などを行っています。

氏名	住所
渡邊 正人	下高隈町
野間口 博修	川西町
上西 孝二	白崎町
園田 八千子	寿6丁目
松田 典子	川西町
川田代 悦子	曾田町
出水田 千穂美	西原2丁目
前田 昭一	輝北町市成
徳丸 安夫	輝北町上百引
江口 昭一	吾平町上名
本村 ヤス子	申良町上小原
村場 スズ子	申良町有里
南田 武法	申良町細山田

※令和5年4月1日時点





▼公式HP



【右】店名の「sowaka」は矢野さんが大切にしている「掃除」「笑い」「感謝」の頭文字から

【中】サロン内はリラックスできる空間。施術中に熟睡する人も多いとか

【左】鹿屋体大テニス部の試合に同行しコンディショントレーナーを務める



そわか
整体カフエsowaka 代表

矢野 功 さん

高校からテニスを始め、テニスに打ち込みたいという思いと、スポーツ選手の身体づくりやコンディショニングをサポートするトレーナーに興味があったため鹿屋体育大学に進学し健康教育を専攻しました。

卒業後はドラッグストアの会社に就職し、更に健康や医薬品の知識を深めました。その後、何の縁か鹿屋市に転勤となり、次第にトレーナーに興味があったことが蘇ります。そして、より多くの方

の健康に関わることができるよう整体の道を志しました。霧島市の整体院で学びながら働くも体調を崩し、3週間の入院。職場や家族に迷惑を掛けまいと退職を申し出たところ、院長からまさかの独立を勧められ、起業を決意しました。多くの方のお力添えを受け、平成20年鹿屋市内に古民家を改装したお店をオープン。何より素敵な内装を手掛けてくれた大工の師匠に感謝しています。当初はリラックスゼーションのメニューもありまし

information

大分県出身。妻と息子、2匹の猫と暮らす。休日は芝刈りや洗車など掃除をして過ごす。鹿屋の焼酎が大好き!!町内会活動等にも楽しく参加し、地域との触れ合いも大切にする。

整体カフエsowaka
○場所 大浦町12871-1
※カフエ営業は現在無し

たが、様々な勉強をするうちに人の身体を良くしていきたい思いが強くなり、現在は引退されていますが国内でも有名な方々から学んでこられた春日陽一先生の勉強会に参加。たくさんの学びの中から筋膜に対する施術を自分なりに工夫し、約3年前から運動療法と合わせた施術を取り入れていきます。肩が凝る原因が肩には無く、腰痛の原因が腰には無いこともよくあり、柔軟な考えを持って施術に取り組んでいます。その場で施術の効果を実感していただけることも多く、驚いたり喜んだりしてくださるお客様の声はとても励みになります。

慢性的な身体の不調で困っている方は多いのではないのでしょうか。不調が減れば、健康寿命の延長はもちろん医療費削減にもつながります。いつか鹿屋市が「健康寿命日本一のまち」になることを願いながら地域の方の元気と健康に貢献していきたいです。

誰でも持っている「別の輝く顔」にフォーカス



after

スポーツが大好きで、部活動のバレーボールと並行してビーチバレーの練習をしています。ビーチバレーでは県中学生男女選手権大会で優勝し、全国大会に進むことができました。ビーチバレーは天候の影響も大きく、砂場で足を取



られスタミナを消耗するという、屋内バレーとは違う難しさがあります。しかし、身長が小さくてもフットワークやジャンプ力で戦うことができ、バレーの総合力が求められる点が面白いのです。今後2つのバレーを続けながら、ジャンプ力とパワーをつけて、何でもできるバレーボール選手になれるよう努力したいと思います。

放課後は別の顔

鹿屋中学校
すえひろ だいむ
未弘 大夢 さん(3年生)
※取材時



男子バレーボール部キャプテンのほか応援団長、生徒会長を務めるなど積極的な性格。友達も多く、自転車とカードゲームが好き。



school

学校では鹿屋中学校の校則を見直すために、生徒会長として生徒たちから要望を聞き「校則検討委員会」で先生たちと調整しながら校則を一部改正することができました。

昔、鹿屋で起きた出来事にクローズアップ!

タイムトラベル ~温故知新~

12話

旧暦の寄り合い~庚申講~



▲輝北町中平房の庚申地蔵は1690年の建立。時代が下ると青面金剛が主な信仰対象となる



▲中国の書『太上除三尸九虫保生經』より、人間の体内にいるとされる虫(三尸)の図。右から上戸、中戸、下戸

私たちが日常生活を送るうえで欠かせない「暦」。現在では、地球が太陽の周りを1周する時間を1年として計算する太陽暦が採用されていますが、明治以前は月の満ち欠けに基づいて1か月を定める太陰暦が主流でした。これを「旧暦」といいます。旧暦では十干と十二支を組み合わせた「甲子」60を周期として1番目の「甲子」57番目の「庚申」な

ど、毎日の干支が定められています。江戸中期、庚申の日は「人間の身体には3匹の虫がいて、庚申の夜に虫たちが人間を早死にさせようと、寝ているときに人間の罪を天の神に告げる」という、中国の道教由来の教えが民衆に信じられていました。そこで家の代表たちが夕方集まり、朝まで徹夜して祈祷や会食をする「庚申講」が盛んに行われていたことが分かっています。大隅地方では、庚申信仰の対象として「庚申塔」が18世紀ごろに次々と建立されました。そのほとんどに3匹の虫を押さえると思われる青面金剛が彫られており、上野町、南町、花岡町、串良町上小原など市内各地に青面金剛像が残存しています。ひな祭りやお盆など、旧暦の行事は今も生活に根付いています。道端で見かける庚申塔から、庚申の長い夜に想いを馳せてみてはいかがでしょうか。

読者のひろば



読者の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。

「ヒメとヒコ」について、今回友人から鑑賞に誘われましたが、都合がつかず、結局観に行けませんでした。次回は必ず観にいきたいと思います。サッカーの福田選手君についても、ドイツのボルシアMGでの活躍を期待しています。若い力がどんどん育ち、活躍している姿を見ていると、高齢者も皆元気で、地元のために頑張ろうと活力が湧いてきます。(I・Jさん・女性)

「ヒメとヒコ」は、携わった方々の熱い情熱と、青春を捧げた高校生たちのひたむきな努力で紡いだ想いが、感動となって私たちの心を捉えて離さない舞台演劇です。そして福田師王選手は、本市でサッカーの楽しさに目覚め、県内強豪校で才能を開花させ、海外サッカーのプロチームへと飛び立つこととなった若武者です。子どもたちの可能性は無量大。市民一丸となり背中を押し・支え、温かく見守っていききたいですね。

今年の冬は鹿屋も寒く、久しぶりに雪が降りましたね。10年前の大雪でかまくらを作った娘は、20歳になり、京都へ行くことになりました。鹿屋で過ごし、おいしいものを食べて、大きな星や虹を見れて20歳になりました。鹿屋で育てていただいて申し訳ないのですが、京都で社会勉強させていただきます。(ミツフィールOVEさん・女性)

今年の冬はラニーニャ現象の影響で寒くなると予想されてきました。予想より暖かくなる週も実際は多かったようですが、冷え込みが厳しく久しぶりに雪の降り積もる日もありました。子どもたちが大きくなり、ふるさと鹿屋を巣立つ時のご両親の嬉しさや寂しさ、不安などを考えると複雑な気持ちになります。鹿屋で育った「かのやっ子」はどこに出しても恥ずかしくない立派な子どもたちです。ひと回り大きくなって、鹿屋へ戻ってきてほしいものです。

年度末になり、各地区の学習センターで市民講座や同好会の発表会が行われています。私自身も先月済んだところです。皆さん、驚くほどの技術を披露なさっています。出番を終えたら、他のグループの方たちも見て帰ろうと結局最後まで。イスの片付け等も手伝いました。展示の方もつたない作品ですが、出展しました。これからも教えてくださる講師の先生方のお気持ちに報い、真心を持ちながら楽しく学んでいきたいです。(H・Mさん・女性)

本市では、市民の皆さんがより豊かな人生を送ることができるよう、生涯にわたって学習することができ、その成果を適切に生かすことができる社会の実現を目指して、様々な市民講座を開設しています。多くの人々が講座に参加され、生き生きと学習し、仲間づくりを楽しみ、学びの輪が拡大しています。人生100年時代が到来した世の中で、人生を充実したものにするために、学ぶ姿勢を持ち続けることが大切です。人生を豊かにしていくためにも、H・Mさんのように生涯学ぶ姿勢を常に持ち続けていきたいものです。



市民講座 ホームページ

先日マイナンバーカード作成に市役所に行きました。係の方に親切に対応していただき、パソコンなどの機械に弱い私もうまく手続きできました。保険証としても使うことができるのですが、使用できるところを知ることが少々難しかったです。せっかく作ったのだから頑張って調べて、使ってみようと思います。(M・Eさん・女性)

市役所ではマイナンバーカードの交付やマイナポイント申込支援等の特設窓口を設けて対応しておりますが、長時間の待ち時間が発生するなど、ご不便をお掛けしております。マイナンバーカードは身分証明となるだけでなく、健康保険証としての使用や、コンビニでの各種証明書の自動交付など様々な用途で使用できます。今後も行政サービスが拡がっていく予定ですので、お早めに取得しご利用ください。

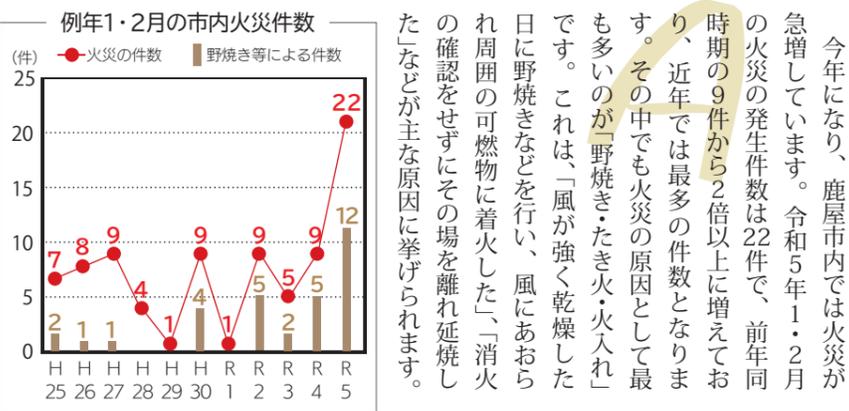


霧島ヶ丘公園のチューリップ 3月後半から霧島ヶ丘公園では、5万本のチューリップを楽しめます。花を閉じイチゴのような形になった夜間のチューリップも見物です。



火事が最も多いのは冬?春? 火事が多い季節は、乾燥する冬というイメージがありますが、実は春が最も火災の多い季節になります。乾燥は火災が発生しやすい条件ではありますが、強風が加わると炎は更に燃え広がりやすくなります。春先は低気圧が急速に発達することが多く、この低気圧に向かって吹き込む強い南風により火災が発生しやすいのです。

野外焼却は原則禁止です!!



今年になり、鹿屋市内では火災が急増しています。令和5年1・2月の火災の発生件数は22件で、前年同期の9件から2倍以上に増えており、近年では最多の件数となります。その中でも火災の原因として最も多いのが「野焼き・たき火・火入れ」です。これは、「風が強く乾燥した日に野焼きなどを行い、風にあおられ周囲の可燃物に着火した」、「消火の確認をせずにその場を離れ延焼した」などが主な原因に挙げられます。

野外焼却については「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第16条の2の規定により原則禁止となっています。農業や林業、漁業などを営むためにやむを得ず行う「例外的に認められる焼却」であっても、焼却する量や風向き、時間帯など最低限のマナーと周辺への配慮が必要です。例外的に屋外で火を取り扱う際には、次の内容に気を付けましょう。

- 空気が乾燥しているときや風の強いときは、焼却を行わないこと
- できるだけ複数人で行うこと
- 消火器、水バケツ等の消火用具を準備して行うこと
- 焼却中はそばから離れないこと
- 焼却後は必ず消火を確認すること
- 一度に多量の焼却は避けること
- 夜間の焼却は行わないこと
- 消火できなくなった場合は、速やかに119番通報すること

皆さんからのお便りを募集

広報誌への感想や取り上げてほしい話題のほか、市へのご意見、地域のイベントや写真など多くの情報をお寄せください。お便りの中から、抽せんで特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募お待ちしております! ※掲載時に原稿の一部を手直しする場合があります。

〒893-8501 鹿屋市共栄町 20-1 政策推進課 「読者のひろば」係 ☎0994-31-1123

POST CARD

8 9 3 - 8 5 0 1

鹿屋市役所 政策推進課

広報かのや

KANOYA 「読者のひろば」発行

お名前/ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢/性別

歳 男・女

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

クイズの答え

要・不要

プレゼント

This Month's Gift

Touto Coffee 1,000円分商品券 (3名様)



上谷町にあるお洒落な外観が目印のTouto Coffeeさん。コーヒーマニアの店主による自家焙煎珈琲のお店では、世界各国の珈琲豆を使用し、豆が持つ特性に合わせて丁寧に焙煎しています。今回は、Touto Coffeeさんの「コーヒー 1,000円分商品券」を3名様にプレゼントします！

クイズ

Q.都市部の住民が考案する「ベンチャーチャレンジスクール」は、自分資源と何を融合させた企画？

「鹿屋の〇〇資源」

※〇〇に入る2文字の答えは、この広報誌のどこかにあります。

応募期限
4/27

【応募方法】25・26ページのはがきに、クイズの答えと、「読者のひろば」へのお便りをお寄せください。応募者の中から抽選で3名様にプレゼントします。なお、当せん者の発表は、賞品引換券の発送をもって代えさせていただきます。(3月号の答え：46)

KANOYA

KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS
広報かのや

4

April 2023
Vol.414

令和5年3月28日発行

(通常版28日・お知らせ版13日発行)

発行/鹿屋市 編集/市長公室 政策推進課
鹿屋市役所 鹿屋市共栄町20番1号 ☎0994-43-2111



ムービー
MOVIE
かのや

2月25日に吾平町の大隅広域公園周辺特設コースで開催された国内最高峰の自転車ロードレース「第1回JBCF鹿屋・肝付ロードレース」。迫力あるプロの走りを約1,600人が生観戦。地元プロチームシエルブルーKANNOYAの力走にご注目ください!!

MOVIE
でかのや

今月のココをCHECK!



くわしくは
P14
へGO!!

2060年に9万人程度の人口を維持することを目的に策定された「鹿屋市人口減少対策ビジョン」。本市の人口減少の現状と課題を踏まえた4つの重点プロジェクトの内容とは？ また、今後どのようなことに取り組んでいくのでしょうか？

～リナシティかのやの「リナシアター」で映画を見よう!～

Rena Theater



すずめの戸締まり

17歳の岩戸鈴芽は、扉を探す青年、宗像草太に出会う。草太の後を追って廃墟にたどり着いた鈴芽は、そこにあった古い扉に手を伸ばす。やがて、日本各地で扉が開き始めるが、それらの扉は向こう側から災いをもたらすのだという。

📞リナシティかのや ☎0994-35-1001

※上映期間・時間・鑑賞料は変更する場合があります。

※特別割引券は、1枚につきお一人限りです。

また他の割引券との併用はできません。

上映時間 (122分)

- ①10時～ ②13時～
- ③16時～ ④19時～

鑑賞料

- 一般/1,800円
- 大学生/1,500円
- 高校生以下/1,000円
- 60歳以上/1,200円

上映中 ～ 5/4

※18歳未満の方は、終映が19時を過ぎる上映回には必ず保護者同伴のうえ、ご入場ください。

特別割引券

すずめの戸締まり

割引券をお持ちの人は300円(高校生以下は200円)を割引します。※60歳以上の人は割引対象外です。

(C)「すずめの戸締まり」製作委員会